

2020年度 | 基金予算のお知らせ

1月28日に開催されました第6回代議員会において、当基金の2020年度予算が決まりましたので、その概要をお知らせいたします。基金では、事業計画に基づき、過去の実績や昨今の経済情勢の下で推計される基礎データの動向を考慮に入れて予算を編成しております。

予算の基礎数値

予算で計上されている収益や費用などの各項目は、次のような推計値を基に、算出されています。

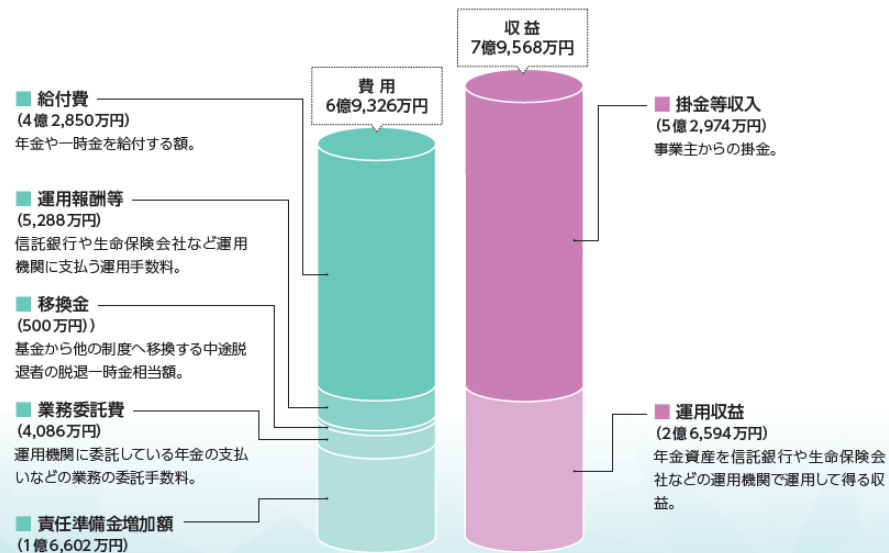
| 設立事業所数 | 加入者数 | 平均給与の額 | 年金給付 | 一時金給付 |
|--------|----------|-----------|---------------------------------|---|
| 76 事業所 | 10,900 人 | 270,000 円 | 年金額 214,000 千円 受給権者数 2,300 人 | 脱退一時金 132,000 千円 選択一時金 77,500 千円 遺族一時金 5,000 千円 |

年金経理

年金の給付や掛金のうけ入れ、年金資産の管理運用などを行う経理です。資産額は時価による推計で表示しています。

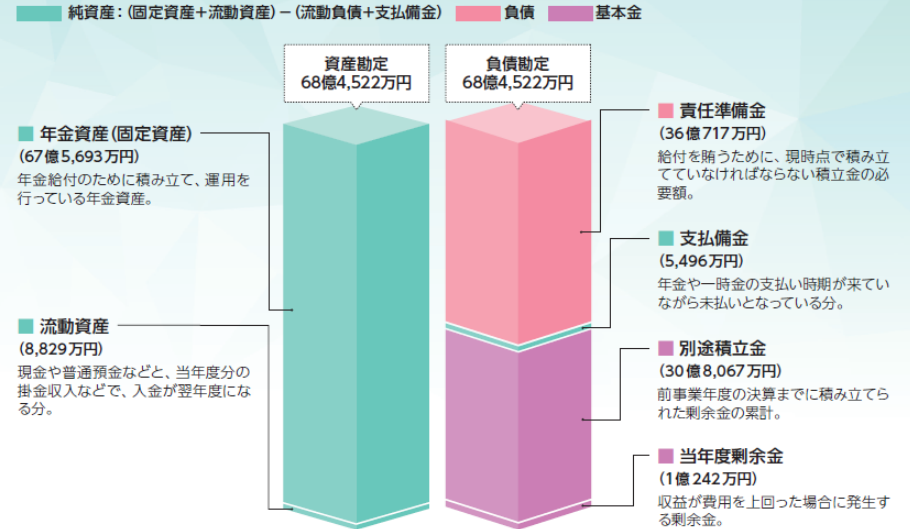
1年間の収支見込み

基金の主な収入源である掛金、支出である年金・一時金の支払いのほか、年金資産の運用損益などの1年間の収支を見込みます。



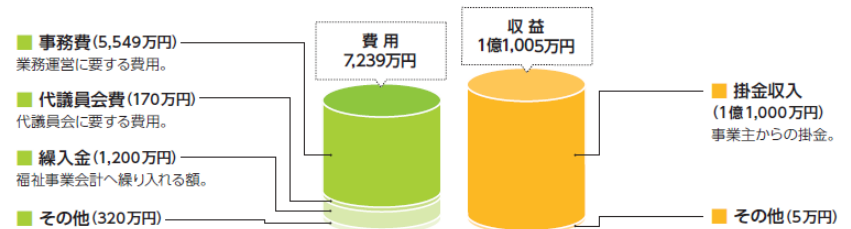
年度末時点の積立額(見込み)

(将来の年金・一時金の支払いに備えて、当年度末までに積み立てておくべき必要額(責任準備金)と、保有する年金資産とのバランスを予測します。)



業務経理 業務会計

基金を運営するための経費を処理する会計です。基金の運営にあたっては、各種費用の見直しを行い経費削減を図ります。



業務経理 福祉事業会計

福祉事業を行う会計です。福祉給付金の支給や基金制度の広報などを行います。

